

# ぴあ・いろは通信



○放課後等デイサービス 放課後クラブぴあ

○児童発達支援 療育ルームいろは

《お問い合わせ》TEL 33-4860

2学期が始まり、生活のリズムは戻りましたか？暑さが続いています。学校行事や園行事の練習をしているところもあることでしょう。十分に休息が取れるスケジュールにする、園や学校生活について配慮してほしい内容を先生と相談するなどして、落ち着いて過ごせるように対応してみましよう。

心配事がありましたら、ご相談ください。園や学校での支援会議への参加や、事業所内でのご相談など、ご希望がありましたら、職員まで。

## 9月行事のご報告

9月2日(月)～9月6日(金)、ぴあいろはではプレスレットづくりを行いました。日頃から、自立課題などでひも通しを経験している利用児も多く、「ひもにビーズを全部通したら終わり」と手順や終わりも分かりやすい製作でした。好きな色合いのキラキラきれいなビーズを選んで、真剣にひもに通していきました。自分用、お母さんにプレゼント用…、自立で作ったプレスレット。完成に大喜びでした。



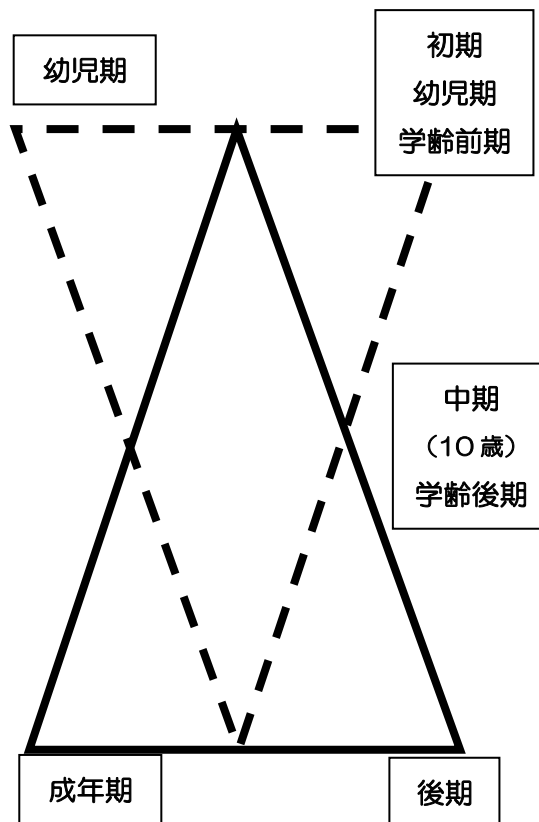
## 職員研修報告② (トライアングルエフェクト)

・TEACCHに学ぶ「ライフステージを貫く支援の考え方」として、右の図を基に見ていきましょう。

・生活・支援環境を示す三角(実線)では、初期は、教室や家庭など限られているがしっかりと構造化された環境の中で様々な支援を受ける。中期は、一人でできるようになったスキルを教室外、家庭外で実践する。後期では、持てるスキルを地域社会の中で生かせるようにする。

・支援の内容の推移を示す三角(点線)では、初期は、幅広い活動を体験し、興味関心、障がい特性による独特の学習の仕方などに対するアセスメントをしっかり受け、合理的配慮の基本的な方針を学ぶ。中期では、できることを生かして、生活・仕事に対するスキルアップを目指す。自立できる可能性に向けて支援内容を絞っていく。後期では、特定のスキルを活かして仕事・社会の中で貢献できるための支援を受ける。

・成人期の過ごし方をイメージしながら、年齢に合わせた支援の考え方を持つことが大切です。



## ゆいねっと Study 倶楽部 公開講座のご報告

9月7日(土)10時より、住友別子記念図書館多目的ホールにて、「障がいのある子の親ばなれ子ばなれ」と題して、社会福祉法人横浜やまびこの里の小林信篤(こばやし のぶあつ)先生を講師にお迎えして、ゆいねっと Study 倶楽部の公開講座を行いました。保護者の方、福祉事業所の方、教育関係の方、たくさんの方に来ていただきました。

次回は、10月21日(月)です。

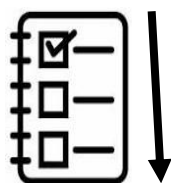
### 自宅でやってみよう!《ルーティン》

ルーティンとは…いつも同じような形で情報が提示されると注目しやすく、習慣化して覚えるのが得意な特性を活用することです。スケジュールやワークシステムや手順書などの確認の仕方、変更のシステム、課題・活動での左から右、上から下の流れなどがあります。

例) スケジュールで上から下に向かって活動を進める。

例) 自立課題では、かごの中をいつも左から右に操作するようにセットする。

例) スケジュールを見て移動し、活動が終わったらスケジュールを見に行く。



※一日の流れをいつも同じにしてしまうと、変更に対応しにくくなります。スケジュールを見て次の活動を理解することはルーティンにしますが、スケジュールの日課の順番を毎日同じにすることではありません。

#### 【お知らせ】

★2019年10月幼児教育の無償化に伴い、療育ルームいろはの児童発達支援の利用料が無償になります。おやつ代、行事費は今まで通りです。制度変更のための特別な手続きは必要ありません。受給者証更新に合わせ、順次受給者証の利用者負担上限の記載が変更になる予定です。

★読書の秋ですね。ぴあいろはでは、療育に関する書籍の貸し出しを行っています。お勧めの本を日替わりで入り口前に展示していますので、貸出ご希望の方は職員まで。また、書籍の整理を行いますので、読み終えた書籍の返却をお願いします。



★ゆいねっと新居浜 HP 内「BLOG」にて、ぴあ・いろはでの活動の様子を更新中です★  
ぴあ・いろは入り口にぴあ通信・ブログ原稿を掲示しています。ぜひ、ご覧ください!!

<http://yuinet-niihama.com/>

